令 和 5 年 度

江別市下水道事業会計予算書

江 別 市

予			算				1
予算	算に関	する説「	明 書				
	予	第 実	施	計	画		6
	予定キ	ヤッシュ	.・フロ	一計算	書		1 C
	給	与 費	明	細	書		1 1
	令和 5	5 年度予	・定貸借	対 照	表		1 6
	注	記	事		項		1 8
	令和 4	l 年度予	・定損益	計算	書	***************************************	2 0
	令和 4	1 年度予	定貸借	対照	表		2 1
	注	記	事		項		23
₹.	笘	HB	±				9.5

令和5年度江別市下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和5年度江別市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

- 第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。
 - (1) 年間汚水処理水量

14, 531, 000 m³

(2) 主要な建設改良事業

処理場・ポンプ場 施 設 改 築 更 新

江別太中継ポンプ場沈砂池設備更新工事等

管路施設改築更新工事等

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

				Ц	又				入				
第 1	款	7	水	道事	業山	又益				3,	492,	7 9 6	千円
第	1	項	営	業		収	益			2,	233,	2 6 5	千円
第	2	項	営	業	外	収	益			1,	259,	5 3 1	千円
				3	支				出				
第 1	款	干	水	道事	業	費 用				3,	384,	1 5 7	千円
第	1	項	営	業		費	用			3,	258,	6 5 0	千円
第	2	項	営	業	外	費	用				104,	8 7 4	千円
第	3	項	特	別		損	失					6 3 3	千円
第	4	項	予		備		費				20,	0 0 0	千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額990,118千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額61,894千円、過年度分損益勘定留保資金924,291千円及び当年度分損益勘定留保資金3,933千円で補塡するものとする。)。

					収			入				
第	1	款	資	本	的収	入			1,	230,	3 7 1	千円
	第	1	項	企	業		債			712,	6 0 0	千円
	第	2	項	出	資		金			8,	993	千円
	第	3	項	補	助		金			416,	6 0 0	千円
	第	4	項	負	担		金			92,	1 7 8	千円
					支			出				
					X			Щ				
第	1	款	資	本	的支	出		Щ	2,	220,	489	千円
第			資 項				費	ш		220, 380,		千円
第		1	項		的 支 设 改		費金	Ш			5 8 7	
第	第第	1	項項	建業	的 支 设 改 債	良	金	Ш		380, 837,	5 8 7	千円

(企業債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利	率	ſ	賞 還	0)	方	法
下水道建設事業費	千円 712, 600	(証書借入) 又は	借り入れる 他の資金に	利率見直し方式 政府資金及びそ ついて、利率の た後においては 後の利率)	の見、選邦を選択	女の都合 期間及で	たに賞しては	ごよ 選妹人	財置を償借

(一時借入金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、600,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第 8 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、 又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職 員 給 与 費

212,475 千円

(2) 交 際 費

50 千円

(他会計からの補助金)

第 9 条 下水道事業助成等に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、 35,264千円である。

(棚卸資產購入限度額)

第10条 棚卸資産の購入限度額は、76,602千円と定める。

令和5年2月22日提出

江別市長 三 好 昇

令和5年度

江別市下水道事業会計予算に関する説明書

令和5年度江別市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	備考
1 下水道事業収益			3, 492, 796	
	1 営 業 収 益		2, 233, 265	
		1 下水道使用料	1, 371, 099	下水道使用料
		2 一般会計負担金	817, 079	雨水処理等負担金 し渣処理負担金 その他負担金
		3 その他営業収益	45, 087	排水設備の確認申請 検査等手数料 南幌関連負担金
	2 営業外収益		1, 259, 531	
		1受取利息	1	預金利息
		2 一般会計補助金	35, 264	
		3 長期前受金戻入	1, 195, 130	長期前受金の収益化 額
		4 消費税及び地方 消費税還付金	10, 996	
		5 雑 収 益	18, 140	南幌関連負担金 労働保険料負担金 グリーン電力発電受託料 その他雑収益

支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備考
1 下水道事業費用			3, 384, 157	
	1 営 業 費 用		3, 258, 650	
		1 管 渠 費	214, 084	管渠の維持管理に要 する費用
		2 ポンプ場費	149, 526	ポンプ場施設の維持 管理に要する費用
		3 処 理 場 費	522, 708	処理場施設の維持管 理に要する費用
		4 利 用 促 進 費	8, 588	水洗化の普及等下水 道の利用促進に要す る費用
		5 総 係 費	283, 020	事業活動に関連する 費用並びに使用料の 調定及び徴収その他 の業務に要する費用
		6減価償却費	2, 069, 443	固定資産の減価償却 額
		7 資 産 減 耗 費	11, 281	固定資産の除却費
	2 営業外費用		104, 874	
		1支払利息	104, 674	企業債利息及び借入 金利息
		2雑 支 出	200	
	3 特 別 損 失		633	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	633	
	 4 予 備 費 		20, 000	
		1 予 備 費	20,000	

資本的収入及び支出

収 入

款		項		目		予 定 額 (千 円)	備考
1資本的収入						1, 230, 371	
	1 企	業	債			712, 600	
				1 企 業	債	712, 600	下水道施設整備事業 に充当する企業債
	2 出	資	金			8, 993	
				1 出 資	金	8, 993	一般会計出資金
	3 補	助	金			416, 600	
				1国庫補	助金	416, 600	下水道施設整備事業 に対する国庫補助金
	4 負	担	金			92, 178	
				1 受益者負	1担金	1, 827	
				2 工 事 負	担金	90, 351	下水道施設整備事業に対する工事負担金

支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備考
1資本的支出			2, 220, 489	
	1建設改良費		1, 380, 587	
		1 施設建設事業費	1, 377, 397	下水道施設整備事業 に要する費用
		2 固定資産購入費	3, 190	固定資産の購入に要 する費用
	2 企業債償還金		837, 902	
		1 企業債償還金	837, 902	企業債償還元金
	3 国庫補助金 返 還 金		1, 000	
		1 国 庫 補 助 金 返 還 金	1, 000	
	4 予 備 費		1, 000	
		1 予 備 費	1, 000	

令和5年度 「別ま下水道東業子学ない》(1)

江別市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 千円)

△ 800, 919

1,010,325

1	業務活動によるキャッシュ・	フロー
---	---------------	-----

当 年 度 純 利	益	28, 795
減 価 償 却	費	2, 069, 443
固定資産除却	損	11, 281
貸倒引当金の増減	額 (△は減少)	\triangle 1, 724
賞与等引当金の増減	額 (△は減少)	△ 233
長期前受金戻入	額	△ 1, 195, 130
受 取 利	息	\triangle 1
支 払 利	息	104, 674
未 収 金 の 増 減	額 (△は増加)	△ 9,648
未 払 金 の 増 減	額 (△は減少)	△ 6,886
小計		1,000,571
利息の受取	額	1
利息の支払	額	△ 91,919
業務活動によるキャッ	シュ・フロー	908, 653
2 投資活動によるキャッシュ・こ	フロー	
有形固定資産の取得	による支出	△ 1, 308, 697
国庫補助金等に	よる収入	508, 778
国庫補助金の返還	による支出	△ 1,000

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

4 資

5 資

6 資 金 期 末 残 高

投資活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債による収入	712, 600
建設改良企業債の償還による支出	△ 696, 105
他会計からの出資による収入	8, 993
財務活動によるキャッシュ・フロー	25, 488
金 増 減 額 (△は減少)	133, 222
金期首残高	877, 103

1 総 括

		職員	員 数	給		与	費	法 定	合 計
区	分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	
		(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
			(4)	(6,917)		(1,379)	(8,296)	(1,503)	(9,799)
本	年 度		[1]						
		0	25		104,079	62,280	166,359	36,317	202,676
			(4)	(6,707)		(1,419)	(8,126)	(1,353)	(9,479)
前	年 度								
		0	25		101,790	69,734	171,524	34,933	206,457
			(0)	(210)		(△40)	(170)	(150)	(320)
比	較		[1]						
		0	0		2,289	△ 7,454	△ 5,165	1,384	△ 3,781

- ()は会計年度任用職員を別掲
- 【】は再任用短時間勤務職員数(外書き)

	区分	扶養手当	管理職手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当
	区 万	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
手	本年度	4,531	1,569	3,018	2,172	285
当	前年度	5,640 1,569 4,518		2,335	294	
の	比較	△ 1,109	0	△ 1,500	△ 163	△ 9
	区分	寒冷地手当	時間外勤務手当	管理職員特別勤務手当	期末手当	勤勉手当
	区 万	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
内	本年度	2,603	6,680	8	(1,379) 22,971	18,443
訳	前年度	2,848	10,951	8	(1,419) 24,168	17,403
	比較	△ 245	△ 4,271	0	(△40) △ 1,197	1,040

()は会計年度任用職員を別掲

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額(千円)	増減事由	別 内 訳 (千円)	説	明 (千円)	備	考
給料	2,289	給与改定に伴う 増 減 分	76			給与改定の状況	
		昇 給 に 伴 う 増 加 分	1,345				
		その他の増減分	868			職員数の異動状況 (現に在職 する職員)	(その他) (計)
						本年度 25人 前年度 25人	0人 25人 0人 25人
- VI		- 11 - 134 N N		U 26 VI		増 減 0人	0人 0人
手当	△ 7,494	その他の増減分	△ 7,494	扶 住 通 特 寒 時 期 勤 養 居 勤 勤 地 勤 手 手 手 務 手 野 財 カック 木 勉 当 当 当 当 当 当	\triangle 4,271 \triangle 1,237		

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	分	事 務 職 (企 業 職)	技 術 職 (企 業 職)
	平均給料月額 (円)	296,133	339,153
令和5年1月1日現在	平均給与月額 (円)	319,316	381,878
	平均年齢(歳)	39	45
	平均給料月額 (円)	311,081	335,434
令和4年1月1日現在	平均給与月額 (円)	373,148	367,648
	平均年齢(歳)	41	45

(2) 初任給

区	分	事	務	職(円)	技	術	職(円)	一 般 行	会 計 政	の制度職(円)
中学	卒		15	0,100		15	0,100		15	50,100
高 校	卒		15	4,600		15	4,600		15	54,600
短 大	卒		16	7,100		16	7,100		16	67,100
大 学	卒		18	5,200		18	5,200		18	35,200

(3) 級別職員数

区分	事	務	職	技	術	職
区分	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
	1 級	1	16.7	1 級		
	2 級			2 級		
	3 級	3	49.9	3 級	[1]	[100.0]
令 和 5 年	J /lyx	3	43.3	5 /l/X	6	31.6
	4 級	1	16.7	4 級	8	42.1
1 月 1 日	5 級			5 級	3	15.8
	6 級	1	16.7	6 級	2	10.5
現在	7 級			7 級		
	8 級			8 級		
	計	6	100.0	計	[1]	[100.0]
	ĦΙ	U	100.0	ĒΙ	19	100.0
	1 級			1 級		
	2 級			2 級	1	5.0
令 和 4 年	3 級	3	60.0	3 級	5	25.0
	4 級	1	20.0	4 級	10	50.0
1 月 1 日	5 級			5 級	2	10.0
	6 級	1	20.0	6 級	2	10.0
現在	7 級			7 級		-
	8 級			8 級		
	計	5	100.0	計	20	100.0

【】は再任用短時間勤務職員数(外書き)

(級別の基準となる職務)

区分	事 務 職	技 術 職
1級	定型的な業務を行う職務	同 左
2 級	相当の知識、技術又は経験を必要とす る業務を行う職務	同左
3 級	高度の知識、技術又は経験を必要とす る業務を行い、係長の職務を補佐する 主任の職務	同左
4 級	極めて高度の知識、技術又は経験を必要とする業務を行い、係長の職務を補 佐する主任の職務 係の長の職務	同左
5 級	主幹の職務	同 左
6級	課の長の職務	同 左
7級	部の次長の職務	同 左
8 級	部の長の職務	同 左

(4) 昇給

	X	分	合 計	事 務 職	技 術 職
	職員	数 (A) (人)	25	6	19
本	昇給に係	る 職 員 数 (B) (人)	23	5	18
平		1 号 給 (人)	0	0	0
		2 号 給 (人)	0	0	0
年	号給数別内訳	3 号 給 (人)	0	0	0
	7. 人口 多久人 10人	4 号 給 (人)	19	4	15
度		6 号 給 (人)	4	1	3
		8 号 給 (人)	0	0	0
	比	率 (B)/(A) (%)	92.0	83.3	94.7
	職員	数 (A) (人)	25	5	20
前	昇給に係	る 職 員 数 (B) (人)	24	5	19
日川		1 号 給 (人)	0	0	0
		2 号 給 (人)	1	1	0
年	号給数別内訳	3 号 給 (人)	0	0	0
	7. 人口 多久人 10人	4 号 給 (人)	13	2	11
度		6 号 給 (人)	9	2	7
		8 号 給 (人)	1	0	1
	比	率 (B)/(A) (%)	96.0	100.0	95.0

(5) 特殊勤務手当

区	分	全 職 種	事務職	技 術 職
給料総額に対す	- る 比 率 (%)	0.3	0.0	0.3
支給対象職員 (令和5年1月1日明	の 比 率 l在)	24.0	0.0	31.6
支給対象職員1人当たり平	均支給月額(円)	3,500	0	3,500
代表的な特殊勤務手	当の名称	水	道下水道業務手	当

(6) 期末手当・勤勉手当

	区 分		支給期別 6月(月分)	リ支給率 12月(月分)	支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
本	年	度	【1.150】 2.200	【1.150】 2.200	[2.300] 4.400	有	
前	年	度	【1.175】 2.225	【1.175】 2.225	【2.350】 4.450	有	
<u></u> ∯	役会計の制	削度	【1.150】 2.200	【1.150】 2.200	[2.300] 4.400	有	

【】は再任用職員の支給率

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

	区	分					最高限度 (月分)	そ の 他 の 加算措置等	備	考
								定年前早期		
支	え給	率	等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	退職特例措置		
								(2%~45%加算)		
	-般会	計の生	中二					定年前早期		
	拟云	申レマノホ	川 /文	24.586875	33.27075	47.709	47.709	退職特例措置		
(支絲	率等	至)					(2%~45%加算)		

(8) その他の手当

	区	分		一般会計の	制度との異同	差	異	の	内	容
扶	養	手	当	同	じ					
地	域	手	当	同	じ					
住	居	手	当	同	じ					
通	勤	手	当	同	じ					

令 和 5 年 度 江別市下水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(令和6年3月31日)

(単位 千円)

資産の部

1	固	定	資	産
_	بنبر	Α_		/

(1)	有	形 固 定 資	産				
	1	土	地		774, 357		
	口	建	物	1, 422, 297			
		減価償却累計	額	<u>△</u> 1, 094, 264	328, 033		
	ハ	構築	物	87, 222, 563			
		減価償却累計	額	<u>△49, 070, 710</u>	38, 151, 853		
	=	機械及び装	置	15, 202, 334			
		減価償却累計	額	△8, 599, 160	6, 603, 174		
	ホ	車 両 運 搬	具	8,966			
		減価償却累計	額	△8, 518	448		
	\sim	工具、器具及び備	品	78, 762			
		減価償却累計	額	<u>△</u> 62, 977	15, 785		
	7	建 設 仮 勘	定		572, 794		
	有	形固定資産合	計			46, 446, 444	
(2)	無	形 固 定 資	産				
	1	施 設 利 用	権		41, 219		
	口	電 話 加 入	権		263		
	無	形固定資産合	計			41, 482	
(3)	投	資その他の資	産				
	イ	出資	金		709, 151		
	投	資その他の資産合			_	709, 151	
	固	定資産合	計				47, 197, 077
2	流	動資産					
(1)	現	金 預	金			1,010,325	
(2)	未	収	金		212, 329		
	貸	倒 引 当	金		△ 13,656	198, 673	
(3)	貯	蔵			_	1,780	
	流	動 資 産 合	計				1, 210, 778
	資	產合	計				48, 407, 855

負債の部

3	古	定	負	債
O	ш	Λ_	ᆽ	IP.

(1)	企			業	纟			債
	1	建	設	改	良	企	業	債
	古	定		負	債	í	$\stackrel{\sim}{=}$	計

8, 908, 545

8, 908, 545

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債 建設改良企業 債 (2) 未 払 金 (3) 引 当 金 賞 与 等 1 引 金 (4) そ \mathcal{O} 他 流 動 負 債

負

債

計

784, 351 270, 936

17, 220

4, 320 1, 076, 827

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計 61, 723, 024 $\triangle 35, 791, 375$

> 25, 931, 649 35, 917, 021

資本の部

6 資 本 金

10, 999, 040

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金 受贈財産評価額 イ 補 助 金 口 担 金 ハ 資 剰 計 本 余 金 (2) 利 剰 金 益

117, 972 874, 056

324, 691

1, 316, 719

175, 075

イ 当年度未処分利益剰余金利 益 剰 余 金 合 計剰 余 金 合 計

175, 075

1, 491, 794 12, 490, 834

48, 407, 855

注 記 事 項

- 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法

イ 棚卸資産(貯蔵品) 先入先出法による原価法

- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - イ 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物10~50年構築物10~60年機械及び装置5~20年車両運搬具5年

工具、器具及び備品 5~15年

口 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 50年

- (3) 引当金の計上方法
 - イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計 上している。

ロ 退職給付引当金

北海道市町村職員退職手当組合に支払う追加負担金については、当事業年度末において事前納付金額に不足が生じないことが見込まれるため、計上していない。また、退職手当組合積立不足額については、「江別市退職手当負担金等に関する取扱要綱」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため計上していない。

ハ 賞与等引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当 事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上して いる。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - イ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし

3 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、繰出基準に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、5,912,667千円である。

4 セグメント情報に関する注記

江別市下水道事業会計は、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当事項なし

6 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、債権の不納欠損による損失に貸倒引当金1,724千円を使用する見込みである。

また、期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のために、賞与等引当金17,473千円を使用する見込みである。

令和4年度 江別市下水道事業予定損益計算書(前年度分) (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

				(1)= 114/
1	営 業 収 益			
	(1) 下 水 道 使 用 料	1, 273, 918		
	(2) 一般会計負担金	833, 381		
	(3) その他営業収益	38, 799	2, 146, 098	
2	営業費用			
	(1) 管 渠 費	209, 092		
	(2) ポ ン プ 場 費	126, 990		
	(3) 処 理 場 費	475, 239		
	(4) 利 用 促 進 費	10, 347		
	(5) 総 係 費	330, 490		
	(6) 減 価 償 却 費	2, 081, 951		
	(7) 資 産 減 耗 費	11, 908	3, 246, 017	
	営 業 損 失			1, 099, 919
3	営業外収益			
	(1) 受 取 利 息	1		
	(2) 一般会計補助金	36, 388		
	(3) 長期前受金戻入	1, 203, 836		
	(4) 雑 収 益	20, 735	1, 260, 960	
4	営業外費用			
	(1) 支 払 利 息	123, 248		
	(2) 雑 支 出	14, 803	138, 051	1, 122, 909
5	予 備 費			
	(1) 予 備 費	20,000	20, 000	△ 20,000
	経 常 利 益			2, 990
6	特別損失			
Ü	(1) 過年度損益修正損	673	673	△ 673
	当 年 度 純 利 益			2, 317
	前年度繰越利益乗	引 余 金		0
	その他未処分利益剰余金	全変動額		143, 963
	当年度未処分利益	剰 余 金		146, 280

令 和 4 年 度 江別市下水道事業予定貸借対照表(前年度分)

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

資産の部

1	古	定	資	産
T .	ш	Λ_	昗	/

		, = 2, ,					
(1)	有	形 固 定 資	産				
	1	土	地		774, 357		
	口	建	物	1, 422, 297			
		減価償却累計	額	<u>△</u> 1, 073, 093	349, 204		
	ハ	構築	物	86, 749, 117			
		減価償却累計	額	△47, 502, 991	39, 246, 126		
	=	機械及び装	置	14, 593, 060			
		減価償却累計	額	△8, 266, 967	6, 326, 093		
	ホ	車 両 運 搬	具	10,642			
		減価償却累計	額	<u></u> ∆10, 110	532		
	^	工具、器具及び備	品	76, 580			
		減価償却累計	額	<u></u>	23, 311		
	1	建 設 仮 勘	定		540, 996		
	有	形固定資産合	計			47, 260, 619	
(2)	無	形 固 定 資	産				
	イ	施 設 利 用	権		45, 342		
	口	電 話 加 入	権		263		
	無	形固定資産合	計			45, 605	
(3)	投	資その他の資	産				
	イ	出資	金		709, 151		
		資その他の資産合				709, 151	
	固	定資產合	計				48, 015, 375
2	流	動資産					
	→	A					
(1)		金	金 ·			877, 103	
(2)		収	金 ·		202, 681		
	貸	倒 引 当	金		<u>△ 15, 380</u>	187, 301	
(3)	貯	蔵	品			1, 780	
	流	動資産合	計				1, 066, 184
	資	産合	計				49, 081, 559

負債の部

3	古	定	負	債
U	ш	Λ_	ᆺ	I 🖳

(1)	企			業	美			債
	1	建	設	改	良	企	業	債
	古	定	<u>*</u>	負	債	í	合	計

8, 980, 296

8, 980, 296

4 流 動 負 債

(1)	企	業						
	1	建	設	改	良	企	業	債
(2)	未			扎	4			金
(3)	引			<u> </u>	í			金
	1	賞	与	等	Ī]	当	金
(4)	そ	\mathcal{O}	他	济	į į	動	負	債

負

債

合

計

837, 902 123, 270

17, 473 4, 320

982, 965

5 繰 延 収 益

動

流

期 (1) 長 前 受 金 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 債 合 計 負

61, 366, 898 $\triangle 34, 701, 646$

26, 665, 252 36, 628, 513

資本の部

6 資 本 金

10, 990, 047

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金 イ 受贈財産評価額 助 口 補 金 担 金 ハ 資 本 剰 余 金 合 計 (2) 利 益 剰 金

117, 972

874, 056 324, 691

1, 316, 719

146, 280

イ 当年度未処分利益剰余金利 益 剰 余 金 合 計剰 余 金 合 計

資本合計負債資本合計

146, 280

1, 462, 999 12, 453, 046

49, 081, 559

注記事項

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ 棚卸資産(貯蔵品) 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物10~50年構築物10~60年機械及び装置5~20年車両運搬具5年

平同建脉关 5十

工具、器具及び備品 5~15年

口 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 50年

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

口 退職給付引当金

北海道市町村職員退職手当組合に支払う追加負担金については、当事業年度末において事前納付金額に不足が生じないことが見込まれるため、計上していない。また、退職手当組合積立不足額については、「江別市退職手当負担金等に関する取扱要綱」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため計上していない。

ハ 賞与等引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当 事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上して いる。

- (4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - イ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、繰出基準に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は、6,087,963千円である。

3 セグメント情報に関する注記

江別市下水道事業会計は、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当事項なし

5 その他の注記

(1) 引当金の目的使用による取崩しについて

当事業年度において、債権の不納欠損による損失に貸倒引当金2,155千円を使用する見込みである。

また、期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出のために、賞与等引当金15,178千円を使用する見込みである。

令 和 5 年 度

江別市下水道事業会計予算明細書

収益的収入

		* * *	
項	本 年 度	前年度	比較
	予 定 額	当初予定額	
1下水道事業収益	3,492,796	3,538,396	△ 45,600
1 営業収益	2,233,265	2,277,300	△ 44,035
1下水道使用料	1,371,099	1,401,310	△ 30,211
2一般会計負担金	817,079	833,381	△ 16,302
3その他営業収益	45,087	42,609	2,478
2営業外収益	1,259,531	1,261,096	△ 1,565
1受 取 利 息	1	1	0
2一般会計補助金	35,264	36,388	△ 1,124
3長期前受金戻入	1,195,130	1,203,836	△ 8,706
4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	10,996	0	10,996
5雑 収 益	18,140	20,871	△ 2,731

節		(中)近 1 门 <i>)</i>
区分	金額	説明
1下水道使用料	1,371,099	
		項 目 水 量 金 額
		一般用 10,471,288 m³ 1,366,119
		湯 屋 用 205,819 m³ 4,980
		合計 10,677,107 m ³ 1,371,099
1 雨水処理等負担金	786,470	
2し渣処理負担金	27,794	
3 そ の 他 負 担 金	2,815	
1 下水道排水設備確認	615	排水設備の確認申請、検査等手数料
申請及び検査手数料		確認申請 (821件) 615
2 下 水 道 排 水 設 備 設 計 手 数 料	1	及び検査 (021 () 013
3 下水道排水設備	1	設計委託 (1件) 1 工事委託 (1件) 1
多 託 手 数 料	1	
4 南幌関連負担金	44,470	 維持管理費に対する南幌町負担金(汚水流入量690,000㎡)
	,	
1 預 金 利 息	1	
	1	
1一般会計補助金	35,264	
	,	
1長期前受金戻入	1,195,130	
1消費税及び地方	10,996	
消費税還付金		
1 南幌関連負担金	16,250	
2 労働保険料負担金	56	
3 グ リ ー ン 電 力	693	
発電受託料	1 1 1 1	
4その他雑収益	1,141	

収益的支出

	<u>、 </u>						本年度		
	項						前年度	比 較	
L			目				予定額	当初予定額	
1	下	水	道	事業費用 3,384,157		3,384,157	3,452,534	△ 68,377	
	1	営		業	費	用	3,258,650	3,290,044	△ 31,394
		1 *	管		渠	費	214,084	227,004	△ 12,920
		2:		ン	プ	場。費	149,526	130,193	19,333

				節			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>
		区		分		金額	説 明 	
1	給				料	13,545	管渠の維持管理に要する費用	
2	手		当		等	6,690	職員給与費(3人分)	26,540
4	法	定	福	利	費	6,477	管渠清掃、調査点検委託等	62,944
5	賞-	与等引	当:	金繰り	入額	2,333	路面復旧費	22,175
13	旅				費	25	管渠修繕工事	4,212
15	備	消	耗	品	費	206	人孔修繕工事	13,688
16	燃		料		費	111	公共汚水桝及び取付管修繕工事	18,598
18	印	刷	製	本	費	429	道路改良関連修繕工事	62,020
20	委		託		料	62,944	その他必要な経費	3,907
22	賃		借		料	467		
23	修		繕		費	98,682		
24	路	面	復	旧	費	22,175		
1	給				料	8,886	ポンプ場施設の維持管理に要する費用	
2	手		当		等	3,572	職員給与費(2人分)	16,671
4	法	定	福	利	費	4,197	ポンプ場維持管理業務委託等	23,385
5	賞-	与等引	当:	金繰り	人額	1,489	し渣処理施設維持管理業務委託等	10,297
15	備	消	耗	品	費	387	ポンプ場施設修繕費	24,137
16	燃		料		費	144	し渣処理施設修繕費	1,031
17	光	熱		水	費	1,136	動力費	
19	通	信	運	搬	費	3,148	電力料金	66,714
20	委		託		料	33,682	A重油等	572
22	賃		借		料	116	その他必要な経費	6,719
23	修		繕		費	25,168		
25	動		力		費	67,286		
27	薬		品		費	315		

款	7			本年度	前年度			
	項			予定額	当初予定額	比較		
┝┼	目 - / =	M	(D -##			25.025		
	3 処	理	場	522,708	486,871	35,837		
	4 利	用促	進費	8,588	10,410	△ 1,822		

				節			======================================	
		区		分		金額	説明	
1	給				料	23,026	処理場施設の維持管理に要する費用	
2	手		当		等	10,027	職員給与費(6人分)	42,780
3	報				酬	1,754	会計年度任用職員給与費(1人分)	2,501
4	法	定	福	利	費	10,792	下水処理運転管理業務経費	105,579
5	賞-	与等引	当	金繰り	人額	3,768	場内機器管理•保守点検等業務経費	33,061
13	旅				費	15	場內維持管理業務経費	27,906
15	備	消	耗	묘	費	3,058	下水汚泥運搬•散布処理業務経費	48,484
16	燃		料		費	40	処理場施設修繕費	54,164
17	光	熱		水	費	256	動力費	
19	通	信	運	搬	費	94	電力料金	130,534
20	委		託		料	215,030	A 重 油	642
21	手		数		料	3	その他必要な経費	77,057
22	賃		借		料	141		
23	修		繕		費	54,180		
25	動		力		費	131,176		
27	薬		品		費	69,333		
41	雑				費	15		
1	給				料	3,590	水洗化の普及等下水道の利用促進に要す	する費用
2	手		当		等	2,241	職員給与費(1人分)	7,533
4	法	定	福	利	費	1,827	その他必要な経費	1,055
5	賞-	与等引	当	金繰り	入額	591		
15	備	消	耗	品	費	88		
18	印	刷	製	本	費	88		
20	委		託		料	163		

款	ζ	本年度	前年度	
	項 目			比較
款	項	本 年 度	前 年 度 当 初 予 定 額 341,707	比 較 △ 58,687

				節			(中)	<u> </u>
		区		分		金額	説明	
1	給				料	23,215	事業活動に関連する費用並びに使用料の	の調定
2	手		当		等	14,465	及び徴収その他の業務に要する費用	
3	報				酬	3,442	職員給与費(6人分)	48,119
4	法	定	福	利	費	12,747	会計年度任用職員給与費(2人分)	4,870
5	賞-	与等引	当	金繰	入額	3,572	SBCシステム経費	5,671
11	研		修		費	941	庁舎維持管理経費	12,407
12	報		償		費	96	庁舎改修費	1,244
13	旅				費	188	水道事業会計負担金	191,735
14	被		服		費	804	その他必要な経費	18,974
15	備	消	耗	品	費	2,255		
16	燃		料		費	833		
17	光	熱		水	費	1,994		
18	印	刷	製	本	費	291		
19	通	信	運	搬	費	1,355		
20	委		託		料	19,962		
21	手		数		料	21		
22	賃		借		料	170		
23	修		繕		費	2,489		
28	補		償		金	10		
29	負		担		金	192,571		
31	交		際		費	50		
32	食		糧		費	14		
33	厚		生		費	112		
36	保		険		料	1,333		
37	公		課		費	90		

款		本年度	前年度			
	項	予定額		比較		
\vdash				A 10 - 00		
	6減価償却費	2,069,443	2,081,951	△ 12,508		
	7資産減耗費	11,281	11,908	△ 627		
2	営 業 外 費 用	104,874	141,750	△ 36,876		
	1支 払 利 息	104,674	123,248	△ 18,574		
	2 雑 支 出	200	200	0		
	○消費税及び地方消費税	0	18,302	△ 18,302		
3	特別損失	633	740	△ 107		
	1過年度損益修正損	633	740	△ 107		
4	予 備 費	20,000	20,000	0		
	1予 備 費	20,000	20,000	0		

節					<u> </u>
区分	金額		説	明	
1 有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	2,065,320	建 物機械及び装置	21,171 455,131	構 築 物 工具、器具 及び備品	1,578,652 10,366
2 無 形 固 定 資 産減 価 償 却 費	4,123	施設利用権			
1 固定資産除却費	11,281				
1 企 業 債 利 息	104,190				
2 借 入 金 利 息	484				
1 雑 支 出	200				
1 過年度損益修正損	633				

資本的収入

₹ 		<u>ロソー</u> ル	• , .				
	謝	<u>(</u> 項			本 年 度	前 年 度	比 較
		月目			予定額	当初予定額	
1	資		的収	入	1,230,371	1,051,924	178,447
	1	企	業	債	712,600	526,500	186,100
		1 企	業	債	712,600	526,500	186,100
	2	出	資	金	8,993	22,646	△ 13,653
		1 出	資	金	8,993	22,646	△ 13,653
	3	<u> </u> 。補	助	金	416,600	411,000	5,600
		1 国	庫補	助金	416,600	411,000	5,600
	4	. 負	担	金	92,178	91,528	650
		1 受	益者負	担 金	1,827	728	1,099
		2 エ	事 負	担金	90,351	90,800	△ 449
	C) 寄	附	金	0	250	△ 250
		○ 寄	附	金	0	250	△ 250

節		(年位 1 口)
区 分	金額	説明
1 下水道施設建設債	712,600	補助事業 263,000
		単独事業 449,600
1 出 資 金	8,993	一般会計出資金
1 社会資本整備総合交付金	416,600	項目 管渠及び ポンプ場 浄化センター 合計 補助対象事業 687,200 62,400 76,000 825,600 補助率 1/2 1/2 5.5/10 - 国庫補助金 343,600 31,200 41,800 416,600
1 受益者負担金	1,827	第2 第3 第4 第5 第6 第7 第8 合計 負担区 負担区 負担区 負担区 負担区 負担区 台担区 台担区 台担区 6 27 1,493 20 109 143 29 1,827
1 南幌関連工事負担金	59,309	下水道建設事業に対する工事負担金
2 その他工事負担金	31,042	

資本的支出

Ī	款	項					本年度	前年度	比較
1	<u></u> 資	本		ı ₹	支 出	Í	予 定 額 2,220,489	当初予定額 2,002,954	217,535
			設	改	良 	費	1,380,587	1,110,286	270,301
		1 施	設	建;	設事	業費	1,377,397	1,108,445	268,952
		2 固	定	資	産購	入費	3,190	1,841	1,349

				貿				説明	<u> </u>
		区		分		金額		一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
1	給				料	31,81	7	下水道施設整備事業に要する費用	
2	手		当		等	19,77	1	職員給与費(8人分)	61,033
3	報				祵	1,72	1	会計年度任用職員給与費(1人分)	2,428
4	法	定	福	利	費	16,62	7	管路整備	91,281
13	旅				費	193	1	処理場・ポンプ場施設改築更新	779,586
15	備	消	耗	品	費	434	4	・ 江別太中継ポンプ場沈砂池設備更	新工事等
16	燃		料		費	5′	7	管路施設改築更新	434,169
18	印	刷	製	本	費	61	5	その他必要な経費	8,900
20	委		託		料	194,550	О		
22	賃		借		料	1,01	7		
23	修		繕		費	11	1		
28	補		償		金	1,000	О		
35	エ	事	請	負	費	1,109,486	3		
53				搬		2,17	4	業務用車両	
54	購工		入器	具 及	費 . び	1,016	3	 携帯用汚泥濃度計等	
				入		ĺ			

Г.	款				本	年	度	前	年 度		1.1
		項 目			予	定	額		予定額	比	較
	2	企業	債 償 還	量 金		837,9	902		890,668	\triangle	52,766
		1 企 美	業 債 償	還 金	837,902				890,668	\triangle	52,766
	3	国庫補	前助金返:	還金		1,0	,000		1,000		0
		1 国庫	直補助金:	返還金		1,0	000		1,000		0
	4	予	備	費		1,0	000		1,000		0
		1 予	備	費		1,0	000		1,000		0
Ш											

節		⊒\ ,	пп (Тр. 113)
区 分	金額	説	明
1 企業債償還金	837,902		
	001,302		
1 国 庫 補 助 金 返 還 金	1,000		
次 次 亚			